

11/2 渋川南小学校のタイムカプセル開封 23年前の自分からのメッセージにあふれる思い出

11月2日に渋川南小学校で、タイムカプセルが開封されました。このカプセルは、平成13年3月に、木造校舎の解体記念として、在校生などが20年後の自分に宛てて手紙や写真を埋設したもの。開封には当時の在校生をはじめ教職員、地域の人など約180人が立ち会い、恩師や友人との再会を喜びながら、手紙や写真などを眺め、思い出話に花を咲かせていました。



10/22 伊香保中学校での学校巡回公演 一流を知り 一流を学び 一流になりきる



10月22日に伊香保中学校で、谷桃子バレエ団による学校巡回公演が行われました。子どもの感性を育む場を作ることなどを目的に文化庁が行う事業で、生徒は、団員と一緒にバレエを体験。その後、バレエの公演を鑑賞し、トップレベルの動きに、大きな拍手を送っていました。公演の最後には、生徒の代表がバレエの衣装をまとい、メイクの体験もしました。

ー〈表紙の紹介〉ー

11/13 橘小学校の感謝祭・餅つき 秋の実りに感謝し収穫の喜びを分かち合う

11月13日に橘小学校で、5年生34人が収穫した米の感謝祭と餅つきを行いました。感謝祭では、協力を得た地域の農業委員へ感謝の気持ちを伝えようと、児童がクイズやリコーダーの演奏などを披露。餅つきでは、掛け声とともに児童が力強く餅をつき、最後に、つきたての餅をきなこやしょうゆなどで味わい、自分たちの手で育てた米の味を楽しみました。



10/28 ふるさと渋川再発見事業 「創作こけし」第一人者の偉業を紹介

10月28日～11月5日に市役所本庁舎市民ホールで、「渋川の創作こけしと関口三作展」を開催しました。全国創作こけし美術展in渋川の開催30周年記念事業のひとつとして、創作こけしの第一人者であり、現代の名工などを受賞した故・関口三作氏の偉業とその歩みを紹介。初日には、全国創作こけし美術展in渋川のために関口氏が制作した作品「舞」が展示されました。



11/14 渋川・北群馬・渋川特別支援学校の児童生徒作品展 絵画や書道など児童・生徒たちの力作 358 点を展示



11月14日～17日に市美術館で、「渋川・北群馬・渋川特別支援学校児童生徒作品展」が開催されました。館内には、市内・榛東村・吉岡町の小中学校の特別支援学級と渋川特別支援学校に通う児童・生徒433人が制作した絵画や書道などのさまざまな作品を展示。来場者は、豊かな想像力で一生懸命に制作されたたくさんの作品を一つ一つ鑑賞していました。

10/30 第30回全国創作こけし美術展in渋川 創作こけしの魅力や芸術性を広める

10月30日～11月5日に市民会館で、第30回全国創作こけし美術展in渋川を開催しました。「現代の名工」などの受賞者を含む44人の作品、計120点を展示したほか、こけしの絵付け体験などを実施。その他、記念誌の販売やしぶかわ応援大使が絵付けした作品の展示など、30周年記念として7つの企画を行い、創作こけしの魅力や芸術性を、市内外に広める機会となりました。



当日の様子を収めた動画はこちら▶

